一般社団法人 日本釣用品工業会は信頼あるライフジャケットを推奨します

国土交通省型式承認品
ライフジャケット

日本小型船舶検査機構 性能鑑定適合品
レジャー用ライフジャケット（固型式）

2018年2月1日以降、小型船舶の船室外甲板上では、原則、すべての乗船者にライフジャケットを着用させることが船長の義務になりました。

ライフジャケット推奨表

使用環境		ライフジャケットタイプ／航行区域	国土交通省型式承認品 ライフジャケット				日本小型船舶検査機構 性能鑑定適合品 レジャー用ライフジャケット（固型式）		
			Type A	Type D	Type F	Type G	L1	L2	L3
利用する船舶	遊漁船（釣り船）プレジャーボート	全ての航行区域	着用義務に対応						
		限定沿海区域・沿岸区域又は平水区域	着用義務に対応	注意④					
	エンジン付きゴムボート、バスボート、アルミボート	限定沿海区域・沿岸区域又は平水区域	着用義務に対応		注意⑤	注意⑥			
	渡船（磯等渡し）	――	着用義務に対応			注意⑦	着用義務に対応		注意⑦
	ミニボート（手漕ぎボート含む）全長3m未満、出力1.5kw（2.03馬力）未満	――	着用推奨				着用推奨		
磯 ※1			着用推奨					着用推奨	
防波堤 ※2			着用推奨			※3		着用推奨	※3
筏・カセ			着用推奨					着用推奨	
海釣り施設 （釣り公園・海上釣り堀など）			着用推奨					着用推奨	
サーフ・河口域 ※4			着用推奨						着用推奨
淡水での岸釣り ※5			着用推奨						着用推奨

＜注意＞
①船検登録の対象となる小型船舶での船釣りには、日本小型船舶検査機構 性能鑑定適合品レジャー用ライフジャケット（固型式）は使用できません。
②日本小型船舶検査機構 性能鑑定適合品レジャー用ライフジャケット（固型式）は、小型船舶の法定備品として使用できません。
③限定沿海区域とは、港などの平水区域から最強速力で2時間以内に往復できる沿海区域内の水域をいいます。沿岸区域とは、沿海区域内の本州、北海道、四国及び九州並びにこれらに附属する島の各海岸から5海里以内の水域と平水区域に限定された水域をいいます。平水区域とは、湖、川及び港内の水域のほかに東京湾など50を超える水域が定められています。これらの水域は、年間を通じて比較的静穏で、地理的には陸岸により囲まれていて、その開口は直接外海に面して大きく開いていないことなどの波や風の影響が少ない水域をいいます。
④旅客定員が12名を越えない船舶かつ航行区域が限定沿海区域・沿岸区域又は平水区域の場合はタイプDも着用義務に対応します。
⑤不沈性能、緊急エンジン停止スイッチ及び音響信号器具（笛、ホーン等）を有しており、航行区域が限定沿海区域・沿岸区域又は平水区域の場合は、タイプFも着用義務に対応します。
⑥不沈性能、緊急エンジン停止スイッチ及び音響信号器具（笛、ホーン等）を有しており、航行区域が平水区域の場合はタイプGも着用義務に対応します。
⑦着用義務違反にはなりませんが、渡船（磯等渡し）を利用する場合は浮力7.5kg以上のライフジャケットを推奨します。
⑧ライフジャケットの各タイプ及び12歳未満での使用の詳細については、国土交通省又は日本小型船舶検査機構のHPをご覧ください。

＜脚注＞
※１：磯での釣りには固型式ライフジャケットをおすすめします。外洋に面した沖磯など、潮流が速く、波の荒い磯場がメインとなる場合は、L1をおすすめします。
※２：外洋に面した沖堤をメインにする場合は、L1をおすすめします。
※３：渡船を利用しない、防波堤、筏・カセ、海釣り施設の場合はタイプG及びL3の着用もおすすめします。
※４：波が高い場所で釣行される場合にはL2のご使用をおすすめします。
※５：琵琶湖や霞ヶ浦のような大型淡水域では、L2のご使用をおすすめします。

・国土交通省の規定する型式及び日本小型船舶検査機構の規定する性能鑑定の詳細については、国土交通省及び日本小型船舶検査機構にお問い合わせください。
・各ライフジャケットの個別の性能・安全性等につきましては、各ライフジャケットの販売・製造元にお問い合わせください。

ライフジャケットを安全にご使用頂くために……

・各メーカーの取扱説明書を必ずご覧ください。
・ライフジャケットは使用前に自主点検が必要です。
特に膨脹式ライフジャケットは、1年に1回は販売店等を通じてメーカーに定期点検を依頼してください。詳しくはメーカーにお問い合わせください。
・ライフジャケットを着用する際は、ファスナーなどをしっかりと閉めて着用してください。
締具（胴部や肩ベルト）、股ベルトを有しているライフジャケットは、身体にフィットするように締具を調整し、股ベルトはしっかりと付け着用してください。
・夏季と冬季では衣服などの厚みにより、着用サイズは変化します。都度調整してください。
・ご自身の身体にあったライフジャケットをお選びください。
・浮力表示はポケット等に何も入れていない状態の浮力です。
・メタルジグやオモリなどを入れすぎると浮力性能に影響が出ますのでご注意ください。
・釣り用途以外の場合は、それぞれの目的や使用環境に応じたライフジャケットをご使用ください。

© 一般社団法人 日本釣用品工業会　2018.7 改定
（注意⑤・⑥・⑦、並びに脚注※3）